

特集● NST が実現する医療の質向上

—— 診療報酬改定をさらなる契機に

2001 年頃から各施設で栄養サポートチーム(以下、NST)の発足が始まり、2006 年の診療報酬改定で、「栄養管理実施加算」が新設されたことを契機に一気に弾みがついた。そして、2010 年の診療報酬改定では、「栄養サポートチーム加算」(週 1 回 200 点)が新設された。専任チームのなかに 1 名の専従要件がついたことにより、ハードルの高いものとなったが、より質の高い NST 活動に向けた価値あるインセンティブである。

この機に、わが国全体の NST にかかわる看護師の活動実態、院内でのより質の高い NST 活動に向けた組織づくり、在院日数の短縮が進むなか、地域・在宅と連携した地域一体型 NST 体制の構築に向けた取り組みをご紹介します、NST 活動をブラッシュアップしていただく機会としたい。

*なお、栄養サポートチーム加算の詳細については本文 568 ページからの矢吹浩子氏の稿をご参照ください。



看護管理

Japanese
Journal of Nursing
Administration
vol.20 No.7 2010 Jul.